

# エコけんニュース

No. 36 2002. 7.

連絡先 NPO法人エコけん事務局 ☎ 092-943-0129 発行責任者 清水佳香

**注意!**

8月のプラスチック回収は、お休みです!!

次回、プラ回収は 9 / 8 (日) \*第2日曜日

## 7月14日(日)プラスチック回収報告

ご協力ありがとうございました。

参加世帯数						回収量	カンパ
334						124ふくろ(963.4kg)	24,232円
1丁目	2丁目	3丁目	4丁目	5丁目	その他		
85世帯	22世帯	21世帯	49世帯	94世帯	63世帯		

## マイバック配布とアンケートご協力のお願い

糟屋地区商工会の依頼で、300枚の『マイバック』の無料配布(9月)と、アンケートの回収(9月・10月)をプラスチック回収会場で実施します。

なかなか素敵で便利なバックに仕上がっているとお聞きしました。どうぞお楽しみに。  
また、マイバックと同配のアンケートへのご協力もよろしくお願いいたします。

商工会のマイバック推進運動は、今年で2年目だそうです。これからも、様々な立場から少しずつ知恵や力を持ち寄れたらいいな、と思います。



## エネナビくん日記

蒸し暑い日が続いています。でも暑いからクーラーのスイッチを入れて...ということは今年は、わが家ではしません。夏場に消費電力の大きなウエイトを占めているのは冷房費だからです。

日中、日が当たる窓にはすだれをつけて、窓もカーテンも閉めます。反対に、日が当たらない窓は開けて風の通りをよくします。もちろん、朝晩の涼しい時間は、おもいきり窓を開けて冷たい空気を部屋に取り込みます。意外に効果がありました。体も徐々に暑さに慣れてきます。子ども達といえば、エアコンのない学校で過ごしているの、すんなり受け入れているようです。



エアコンを全くつけないわけではありません。使う時は、まずドライ運転。蒸し蒸しベタベタが不快の原因ですから、それを取り除けばいい訳ですよ。そこで、設定温度も28度。さて、1ヶ月後の電気料金が楽しみです。



わが家ではエネナビ貯金を始めました。去年との電気料金の差額を貯金して、貯まったらおいしいものを食べに行く事にしています。2月から始めて現在、8,348円。エネナビくんにも赤いランプは、付かなくなりました。

これまでエネナビくんをナビゲーターにいろいろな方法を試してきました。いよいよ次回は省エネの総決算、最終回です。

スマートライフおばさん

## エコタップを借りて使ってみました!

エネナビくんに出てたエコタップ。よさそうで、前からちょっと気になってたんです。

さっそく使ってみると、不思議なことが起こりました。何も言ってないのに、子どももお父さんもテレビやステレオのメインスイッチを切った後、必ずタップのスイッチも切るではありませんか。なぜかなあ...

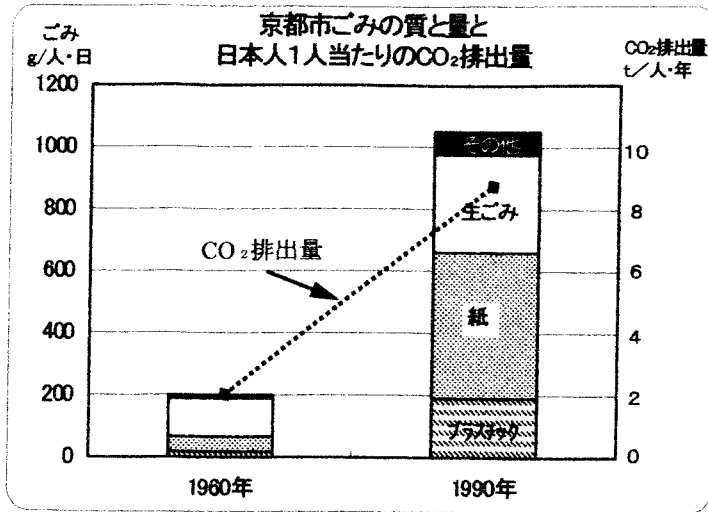
秘密はタップのスイッチが赤く光ることにあつたようです。「消し忘れ警告」のように赤く光るスイッチの色はどうにも無視できない威力をもってるようです。うるさく言わなくてもさっさとみんなが消してくれるこのタップはお買い得だ、と、思い切って買うことにしました。(実体験支援部会ノートより)



## 続・々 焼却の歴史

焼却の歴史をひも解いていくと、『より、簡単・便利・快適』を求めたわずか30年分のライフスタイルの変化が、ごみ量の増加と質の変化をもたらした、といえそうです。

しかし、そのライフスタイルの変化は、ごみの変化のみにとどまらず、人類の存亡に関わる『地球温暖化』を招いているのかも知れない…。

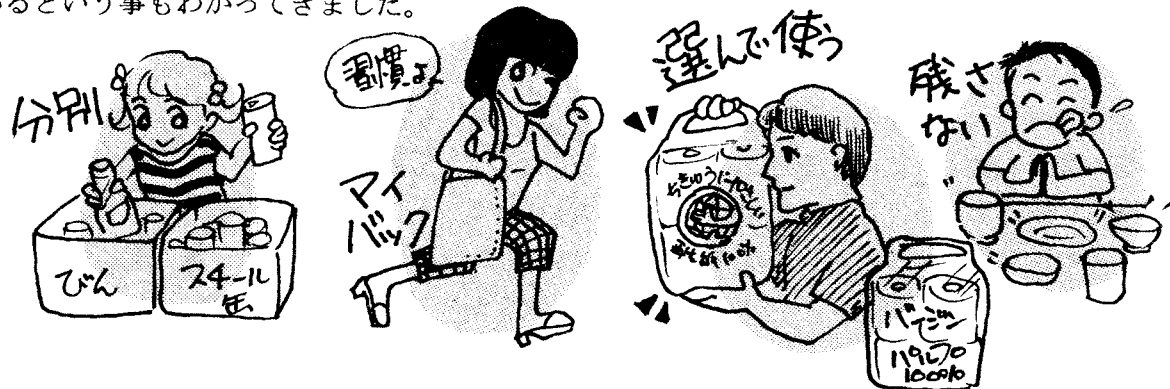


地球温暖化の主な原因であるCO<sub>2</sub>濃度は、18世紀の産業革命以降急激に増加し、1990年代には過去に例がないほどに加速しているようです。

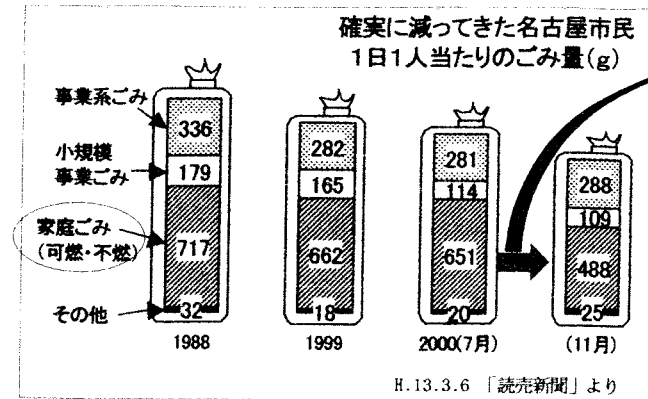
それは私たちが、化石燃料〔石炭・石油など〕を大量に消費しているからでした。

### ～分別は始めの一歩～

ごみを減らしたい一心で、3年間続けてきたプラスチック分別は、今まで気にも留めていなかった『ごみと出会う』きっかけとなりました。そして『ごみと出会う』事は、環境問題を肌身に感じる事へとつながり、自然にライフスタイルに関心を持つ事へとつながっていきました。その過程で、ほんの少しエコになれる方法は、分別に限らず、星の数ほどあるという事もわかってきました。



## ～ごみと出会った!? 名古屋市民の場合～



容器包装リサイクル法の完全実施後5ヶ月の家庭ごみ減量値

163g/人・日

内訳分析結果

容器包装	ビン・缶 6g
	紙 48g
発生抑制	61g
直接効果	3
波及効果	7

216万都市名古屋市では、『ごみとの出会い』がごみの発生抑制につながる事を裏付けるデータが得られています。プラスチックや紙製の容器包装の分別を開始した当初、市民からは戸惑いの声もあがったそうです。しかし、現在では定着へ、そして市民自身のグリーンコンシューマとしての主体的行動の芽が、育ちつつあるようです。これは、多くの市民が『ごみと出会ったから』と、いえるのではないのでしょうか。

名古屋市環境局ごみ減量部減量推進室

[http://www.city.nagoya.jp/06kankyozi/youki/soukaku\\_top.htm](http://www.city.nagoya.jp/06kankyozi/youki/soukaku_top.htm)



生活スタイルを一気に大きく変えるのは大変なことですし、30年前のライフスタイルに戻ることはできません。しかし、気づいてしまえば、すぐ出来ることは割合簡単に見つかります。

私たちの新しいスタイルについて、一緒に考えていきましょう。



### ～事務局より～

❖ 剪定枝堆肥化支援部会より

腐葉土『森の土』製造に適しているのは「葉っぱ」や「草」です。「枝」は、なるべく10cmくらいに切って持ってきて下さると助かります。よろしくお願ひします。登録ご希望の方は、事務局にご連絡ください。

❖ 賛助会員(1口3000円/年)のお申し込みもお待ちしています。